

日立シニアゴルフ会

第28号

発行
平成22年9月1日



日立GC12番

絵 鈴置 昭 Suzuki

日立100周年を祝う

監事 中野 修一



今、生きて皆様ともども日立100周年を祝うことは、うれしいことである。小平浪平翁の決断で誕生したこの大みかゴルフコースは、幾多の苦難に耐え、多数の関係者と日立シニアゴルフ会及び会員の努力で、今も生き抜いており、井上誠一氏設計になる難関コースは、一段と輝いている。まさに、天魔禅ならぬ天魔ゴルフである。

緑したたる芝生にはずむ白球、ティーショットをズカーと打ち、バツフィでビシッと決め、アイアンでピンそばへ寄せ、1パットで上ることを夢見て、裏切られること幾度ぞ。これに反発して性懲りもなく何十年も通い、練習しても大して報いてくれる訳でもない。かえってそのことが若い心を驚づかみにして離さない。現役社員の頃には、仕事の苦勞を和ませてくれたし、更には営業の皆様と顧客立合試験の大難関を、袋田の滝と共に乗り越えさせてくれた恩人こそ、この大みかゴルフコースであった。日立100周年を支え続けたかつての日立マン及び現役の社員で、この大みかゴルフコースとゴルフプレーを腹の底から称える人は少なくない。真剣勝負の一駒一駒があつた難関の5番ホールと共に今も鮮明に蘇るのである。まさに天魔ゴルフという外はない。

心眼を開いて



A 組
田崎 健治

私は職場の喧騒から逃れ孤独の時間を求めて、日本バレーボール協会A級国際公認審判員の資格取得に挑戦した。春秋の大学リーグで研鑽を重ね、昭和42年に合格した。茨城県で2人目でした。審判台に乗ったら自分の笛一つが勝敗を左右するという責任感を強く持ち、自分の審判技術の粋を尽くし公平無私、無我の境地で吹笛する。特に国際試合でのミスジャッジは絶対に許されない。そのため日頃から練習を重ね、技術力を向上させなければならない。この審判技術を更に高めるためには、平常心を保ち、全身全霊をボールに集中し、心眼を開いてボールを見、冷静に

ゲームを支配しなければならない。そうすることによりボールが良く見えて、選手、観客が納得する結果が得られる。

ゴルフも似ていると思う。上位入賞のためには、自分の持っている技術を最大限に発揮せねばならない。そのためには如何にして平常心を保ってプレーできるか。如何にしてボールに対し集中力を高め、気力を充実させ、全身全霊をボールに集中できるか。邪念を払って、無我の境地で、心眼を開いてボールを打てるかだ。これができるようになるとゴルフは更に一段と楽しくなり結果もついて来る。万々歳だ。



日本バレーボール協会A級
国際公認審判員の認章

私の自己流ゴルフ

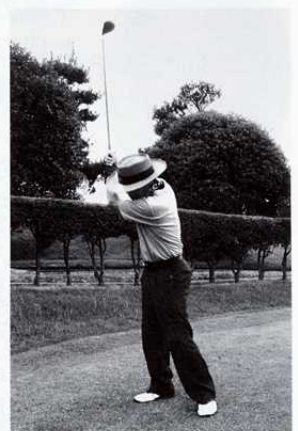


B 組
渥美 秀夫

今から約40年前、笠戸工場ではゴルフが盛んになり始めた頃でした。私はテニスをやっておりゴルフにはあまり興味はなかった。たまたま大阪への出張帰りに少し時間ができたので仲間の夢中になってるゴルフとはどんなものかと思い、大阪市内のゴルフ練習場に行って初めてクラブを握りました。最初は空振りやらダフリが多く、なぜ止まっているボールにまともに当たらないのか非常に悔しい思いをしました。そこでがぜん挑戦意欲が湧いてきてゴルフを始めました。

普通はゴルフの先輩などから基本を教わりながら練習すれば上達も早かったでしょうが、そこが私の悪い癖で全く自己流で始めました。まず「シンプル・イズ・ベスト」の理屈でクラブを上げたら、腰も回さず手首も使わずそのまま下ろす単純動作に徹しました。その結果ミスも少なくなり真っすぐに飛ぶようになりました。難点は飛距離が出ないことでしたが、その後は飛距離を出すために少しずつ振りを大きくしていきました。手首を使わず腰も回さないという基本は変えずに現在の「一刀流打法」を完成しました。同伴者の皆さんは「どうしてそんなスイングでボールが真っすぐに飛ぶのだろうか」とか「渥美さんのスイングを見ていると、自分のスイングがおかしくなるのでできるだけ見ないようにしている」とか言われています。が、私は例え華麗なスイングでなくとも理にかなったスイングだと自画自賛しています。

古希も過ぎた今では飛距離はますます落ちてきていますが、自己流の「一刀流打法」は今後も体力の続く限り続けていきたいと考えています。望むらくはこの「一刀流打法」をやってみたいと思う方が出てこれれば本望です。



一刀流打法

ヘタはヘタなりに



B組
出村 吉晴

約一年ぶりに参加した第216回のコンペで、図らずも5位になった。グロスは100と他人に自慢できるものではなかったが、かなり前から100を切れなくなっていた私にとっては上出来であった。“110の王”になってから歳のせいにしながらも、昔取った杵柄が忘れられず飛距離アップの体重移動等、巷のゴルフ教本を手に、人知れず暗中模索を繰り返していた。その結果はスコアの改善どころか、ストレスの多いゴルフが続いていた。そんな中での100であった。

今までと何が違ったのか。

改めてスコアカードを見ながら自問自答してみた。まず、すぐ気が付いたことは、いつもは必ずあるトリプルボギーやダブルスコアの大叩きがゼロであったことである。他にもあったが、大叩きゼロが一番の結論であった。何かを改善したわけでも無いのに、出入りの少ないスコアで纏まっていたのは、その日はスコアのことを考えず、気楽にリズム良く回るゴルフを心がけようと考えていたことである。そのせいか全てに無理をせず、“ヘタはヘタなりに”素直なゴルフができていたように思う。何のことは無い自分のゴルフは「これダー！」と思った。“ヘタはヘタなりに”、無理をせず、素直なゴルフを心がける。これに徹すれば100を切るゴルフがまたできそうな気がしてきた。ゴルフへの向き合い方を改めて教えてくれたコンペでもあった。



素直なゴルフを！

大みかゴルフコースとの出会い



C組
堀内 昭一

大みかゴルフコース(GC)と出会う前日、私は当時の部長から「クラブをやるからゴルフをやれ！」と厳命され、断る言葉が見つからずしぶしぶやるはめになってしまった。その日の退勤後貰ったクラブを持参し、ゴルフ通のAさんに連れられて練習場に行き、見よう見まねでやってみましたが、どうしても当たりませんでした。次の日ゴルフ場に連れて行くと言われ、同行するはめになってしまいました。そのゴルフ場が大みかGCだったので。当日Aさんのご存知の方がご一緒することとなり挨拶しましたが、緊張していて名前は覚えておりません。スタート

ホールは7番で打てと命じられたと思いますが定かではなく、とにかく打ちました。その一打は見事に左の林に飛び、林の中に消えました。すかさずAさんの声が飛び「クラブを持って走れ！」、命令に従い林に走りました。…その日の一日はそのような連続で「すみません」と何回頭を下げたか分かりません。疲れ果てて家路についたのを覚えております。

この大みかGCでの苦い思い出が私のゴルフへの印象を変えることになりました。ある程度のレベルにならないと同伴の方に迷惑をかけてしまうという思いでした。その思いが翌日から私を練習場に向かわせることとなりました。今思えば、あの時難しい大みかGCへ連れて行って頂いたことが、私のゴルフに取組む姿勢を変え、今日があるとしみじみ思うのです。



クラブを持って走れ！

痛風と戦う

C組 荻原 寛



忘れもしない平成11年9月、栃木県へゴルフに出かけた時のことである。ゴルフ場に到着すると足の親指の付け根を針で突き刺すような激しい痛みで襲われ、ゴルフを断念した。仲間がゴルフを楽しんでいる間、足を冷やし痛みを耐えていた。これが「痛風発作」であった。以前にも時々、足の痛みが起こったが、整形外科医の痛み止め治療により一週間程度で痛みが無くなっていたので、痛風を気にしていなかった。

痛風は血液中の尿酸値が高い状態を長年放置したことによるものです。血液中に溶ける尿酸量はせいぜい7mg/dl程度である。それ以上になると体内に結晶が析出して蓄積し、時には炎症を起こす。これが「痛風」である。

尿酸値を下げるには、1つには尿酸を生成するプリン体の摂取量を減らすことである。プリン体は美味しいものに多く含まれるので贅沢病と言われる所以である。2つには水を沢山飲んで尿酸を尿と共に排泄させることである。汗は尿酸を排泄しないので、汗かきの私は尿酸の排泄が少ない体質らしい。最後は、尿酸の生成抑制薬又は排泄薬を飲むことになる。最近はゴルフ中も水を飲み、排泄薬のお蔭でこの数年は痛風を起こすことなく、ゴルフを楽しんでいる。尿酸値が高い方は、「足の痛みは痛風？」と疑うことをお勧めします。



痛風の足

ご注意を

健康でいつまでもゴルフを楽しむために

ゴルフ中に突然倒れたり、死に至るケースは、心臓疾患と脳血管障害が殆どです。日立シニアゴルフ会でも、5月6日のA組競技会のプレー中にSさんが脳視床下部出血で倒れました。たまたま同伴者が携帯電話を携帯していたこともあり、素早い連絡で病院に搬送され一命は取り留めましたが、後遺症のため当分の間ゴルフはできない状況です。日立シニアゴルフ会の会員の多くは高齢者であり、以下の十ヶ条はシニアゴルファーにとっては常に心掛けなければならない必須事項です。これを守り、健康でいつまでもゴルフを楽しみたいものです。なお、この十ヶ条は、神戸市にある「陳内科医院」の茅園健新院長が会長を務めるゴルフ仲間の集い「フラミンゴ会」のホームページに掲載されているものですが、会報への掲載を快くご承諾頂きました。

健康ゴルフ十ヶ条

1. ウォーミングアップとクーリングダウン（神経や血液の動きを高めるのに最低10分）
2. 十分な睡眠（過労の上、早朝からプレーに出かけるとリスクはぐっと上昇）
3. 二日酔いや飲酒をしてのプレーは避ける（疲労が貯まり発症の原因）
4. プレー中は禁煙（煙草を吸うと血管が収縮し血圧が上がり心臓に負担）
5. 前触れを尊重する（ちょっとおかしいぞと感じたらゴルフを控える勇気は大切）
6. 夏場の水分補給、冬場の保温（真夏は脱水のため血液濃縮し血圧が上がり心臓に負担）
7. ティーショット・パットはリラックス
8. 大きなニギリをしない（緊張、興奮は血圧を上げ、心臓発作や脳障害を起こし易い。事故の殆どはパット時、次いでティーショット時）
9. 適切な検査と治療（過信は禁物 定期健診、早期発見、早期治療）
10. 日頃の適度な運動

——詳細はフラミンゴ会HP <http://www.kayazono.com/flamingo/> 参照——

文責：千葉優明

伝統工芸と浄土真宗の街高岡

D組 石田 和夫



私の出身地は富山県の西部にある高岡市です。高岡市は加賀藩二代藩主前田利長が開いた街で、その古城公園のお濠の近くで生まれ育ちました。高岡は伝統工芸の街、職人の街、浄土真宗の街で、戦災を受けなかったせいか古い街並みも残っている落ち着いた街です。銅器、彫金が有名で、その象徴が高さ7mの日本三大仏の一つ高岡大仏です。また各地寺院の梵鐘の多くが高岡で造られています。貝を埋め込んだ螺鈿細工の高岡漆器も有名です。

街はずれに三代藩主前田利常が利長の菩提を弔うために建立した曹洞宗の巨刹、瑞龍寺があります。典型的な禅宗寺院建築で屋根には鉛瓦が葺かれており、平成9年に富山県初の国宝に指定されました。高岡の北部、伏木に浄土真宗本願寺派の大寺院、勝興寺（国の重要文化財）があります。北陸の一向一揆の中心であったため、三代藩主の姫君が興入れし、前田家との結びつきを強めました。また高岡の南部、井波町は彫刻で有名ですが、浄土真宗の本願寺派の大寺院瑞泉寺があります。現在の伽藍は明治の建物ですが、北陸随一の規模を誇っています。北陸へ旅行された折には、天然の生簀と言われている富山湾で獲れるキトキト（新鮮）の海の幸を味わい、瑞龍寺、勝興寺、瑞泉寺にお参りし、伝統の銅器、彫金、漆器を鑑賞できる高岡の街に是非お寄り下さい。



瑞泉寺

信貴に生駒の山並みと

D組 前田 邦裕



私は大阪市の東部、河内（かわち）と称される地にある八尾（やお）市で育ちました。この地にある天台院の住職を長年務められた作家の今東光氏が、この辺りの人々やその生活を題材にした多くの小説で「河内」を全国的に有名にしたとも言われています。もっとも、地元では、これらの小説が河内の柄の悪さを誇張して世間に広めたと見る向きもあるようですが。

河内の東にある生駒山（標高642m）は大阪と奈良の府県境に位置し、南に連なる信貴山（しぎさん）とともに、子供のころの思い出には欠かせない景色です。麓から尾根伝いにハイキング道が整備されていて昆虫採集によく出かけたものです。今では尾根に沿って、信貴・生駒スカイラインが造られていて、大阪平野と奈良盆地の景色を両側に見ながらドライブできますが、昔のハイキング道の風情が無くなってしまったのは少し残念です。生駒山頂からの大阪平野のすばらしい夜景は有名で、夏には夕涼みを兼ねて車やケーブルカーで登る人々も多いようです。信貴山頂は奈良県側に少し入った所にあり、山頂付近には聖徳太子の創建になる朝護孫子寺があって、本堂の舞台からは、飛鳥の地、大和平野のすばらしい景色が一望できます。この寺にちなんだ国宝「信貴山縁起絵巻」も有名です。機会があれば是非訪れてみては如何でしょうか。



朝護孫子寺本堂の舞台瑞竜寺



朝護孫子寺創建以来、縁のある寅

バイクでフルスピードドライブ

B組 松井 昌夫



「趣味は？」と聞かれたら「ゴルフとパソコン」と答えている。ゴルフは42歳、パソコンは48歳から始めた。それ以前の趣味は何だったかと振り返ってみると「バイク」だったようだ。会社の寮から自転車通勤をしていたが、自動二輪の免許を一発試験で取り、排気量90ccのスポーツタイプのバイクを購入し、通勤はもとより附近地のドライブを楽しんでいた。

36歳のとき米国MITに留学することになり、米国でもバイクに乗ってみたいと思い自動二輪の国際免許を携帯した。留学生のオリエンテーションの中にホームステイが組み込まれていた。趣味の欄にバイクドライブと記入したところ、ニューハンプシャー州キーンに住む、バイク好きの牧師の家庭に受け入れられた。牧師は妻と息子二人、娘一人の五人家族であった。金曜の夜到着し、土曜の午前中は家族揃ってスノーピー湖畔にハイキングに出かけた。午後は待望のバイクドライブで、牧師は大型バイクで先導し、私は中型で後に従った。森と湖と小高い丘が果てしなく広がるニューイングランドの田園風景の中を、フルスロットルで走っても大型バイクの牧師には追いつけなかった。バーモント州との境界まで走り引き返し、夕食後に再びドライブに出かけた。次の日曜日の午前中に3回目のドライブを楽しんだ。全力走行の快感は今でも忘れられない。



ホームステイした牧師の家

ドライブ

B組 谷中 雅雄



20号に「ゴルフとパソコン」という題で書かせて頂きましたが、趣味は「パソコンとDIY、そしてゴルフとドライブ」と昔から公言してきたので、今回は「ドライブ」について書きます。退職時の送別会で、「日本の高速道路を自分の車ですべて走る」と宣言し、四国（2000年）、九州（2001年）、北海道（2002年）、北陸・東海（2003年）、山陰・山陽（2004年）をそれぞれ1週間から10日間で実行し、中部・甲信越、及び関東・東北はその合間に走り、ちょうど5年目の2004年にほぼ完走しました。しかし宣言してすぐ、高速道路は年々延伸しているという当たり前なことに気付きました。でも、

退職時点で既に開通していた部分としては、道東及び紀伊半島を除き「完走」です。

道東自動車道は、3年前の10月に計画し、大洗からフェリーで苫小牧に上陸したのですが、北海道始まって以来の強風とかで、道東の宿からは「できるなら来ないで欲しい」と言われる始末でした。残念ながら、道央と道南に行き先を変更しました。今年の6月に再チャレンジし、雨には降られましたが、足寄からトマムまでの「貸切」のような道路を走り、更に新しくできた「無料供用中」の日高自動車道も全線走りました。また10月に、紀伊半島の阪和道（2005年に高速道路に格上げ）と伊勢道も完走しました。しかし、沖縄県は全く走っていませんし、各自動車道も延伸部分がたくさんあります。これからは、レンタカーも使用して、少しずつ走破部分を伸ばしたいと考えています。



道東道「トマムIC」出口（車が見当たらない！）

ご趣味紹介

囲碁とゴルフと野菜栽培

C組 大豆生田 勇



私の趣味は、習得した順に将棋、排球、囲碁、山登り、写真、ゴルフ、野菜栽培等と変遷してきた。現在は囲碁、ゴルフ、野菜栽培を三本柱としている。囲碁は19歳で始めたので囲碁暦は50年である。現役時代は日製の6工場対抗戦、日立対抗戦等で腕を磨いてきた。現在は五段である。定年後はインターネットで一日一局の対局を楽しんでいる。野菜栽培は農作業による健康維持と実益を兼ねて定年後に開始した。約百坪の農園を借りて約30種の野菜を栽培している。無農薬、取れたての旬野菜をつまみに晩酌するのが日課である。

さて、ゴルフであるが40歳頃に上司から勧められてクラブセットを購入したが、業務多忙でラウンドする余裕がなかったため、54歳になってからの初陣となった。始めてみるとゴルフの醍醐味に魅せられて本などを読み漁り、練習にも励んだ。精進の甲斐あってか2年目に日立化成山崎部課長会ではハンデに助けられ、グロス106、ネット72で初優勝できた。

その後、定年までの6年間に各種コンペで獲得した8個の優勝カップが大事なお宝である。定年後はHSGに入会したがD組で優勝2回の僥倖も得ている。現在の目標はハーフ45を切ることにHSGでの3回目の優勝である。4月に古稀を迎えたが、今後とも菜園作業とゴルフで健康を維持したい。



同期生とゴルフ

難読な名字／苗字 雑感

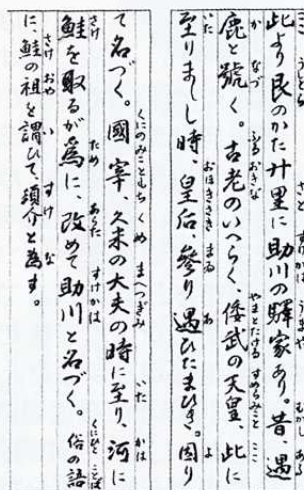
D組 鮭川 隆



名字／苗字は先祖代々引き継がれているものであり、各自自分の名字に対して愛着とプライドを持っているものです。日本の名字は数が多いことが特徴の一つであり、15万とも30万とも言われております。韓国の姓氏の数は約250種類、人口が日本の約10倍ある中国でも約700種類しか無いそうです。多数ある名字の中には、難読、珍名字も少なくありません。

私事で恐縮ですが、鮭川も難読名字の一つであり、初対面の方には読み方や、経緯の説明から始める次第です。同じ読み方の“助川”が日立市、常陸太田市他に多数あるのは助川郷(現在の日立市助川町)に由来するものと思われます。常陸国風土記に“助川”と名付けた経緯の記述があり、鮭の大きいものを須介(スケ)と呼んでいたことによるものです。“鮭”を漢和辞典で引くと；セイ、①生臭い②鮭とあり、後者の②鮭を常陸国風土記に則って須介(スケ)と読むことにしたと考えられる。従って、助川と鮭川の意味することは同じで、大きい鮭が取れる川となります。

電話帳で鮭川の戸数を調べたところ；つくば市に63戸、その他の県内に10戸、県外は調べきれませんが埼玉県、千葉県に2～3戸あるようです。つくば市の63戸の内49戸が筑波山麓の臼井に集中しており、鮭川の発祥地はつくば市臼井と考えられる。なお、常陸国風土記にある駅家は海岸工場辺りにあった。“鮭を獲った河”は現在の宮田川と推定されている。



常陸国風土記より

山野辺家墓所

B組 薄 浩八



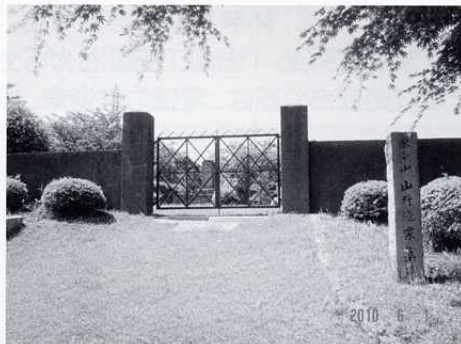
山野辺家の墓所は、日立市高鈴町、東平霊園の南側にあります。海を見渡す高台に、気品のある静かなたたずまいを見せ、独立墓所として建っています。墓には、助川海防城初代城主山野辺義観（よしみ）、二代義正（よしまさ）、三代義芸（よしつね）を中心とし、義観の父義質（よしもと）の外、その後裔の墓を含む山野辺家累代の墓石が並んでいます。この墓所は、2002年8月22日に日立市の文化財に指定されました。1970年8月20日に県の史跡に指定された助川海防城址と共に、歴史遺産として残して行かねばならない貴重な財産であります。

山野辺氏の出身は今の山形県山野辺町であります。山野辺家は関が原合戦の功で徳川から出羽七十万石を与えられました。お家騒動により領地は没収され、水戸家に預けられました。山野辺義観は、時の水戸藩主徳川斉昭に信頼されて、助川海防総司に任命され、助川海防城を築いた。義観が初代の城主となり、その後三代まで続けました。しかし、二代義正そして三代義芸の時代に、水戸藩の内乱により、元治元年（1864）9月城は焼失してしまいました。30年足らずでその姿を消してしまっただけです。幕末、三代義芸は、官位を奪われ、更に領地も没収され幽居生活を3年余り送りました。この時に詠んだ歌

たれこめて夏の日数をふる雨に
心むはるるときなかりけり

その後、山野辺家は明治元年三月再興されましたが、時代は既に去り、忘れられる時代となっていました。墓所を拜する時、時代の無念さを感じます。皆さん是非、この歴史的墓所を探訪されることをお勧めします。

(参考資料：日立市史、瀬谷義彦著「史跡は語る」)



山野辺家墓所入り口



山野辺家累代の墓標

シニア山柳(7) 入選五席「ゴシック」



- ゴルフ日のトークのレシペレバとタラ
- おとこゆえ尽きぬ悩みの穴ねらい **A組** 川崎 健嗣
- 大みかを倅とまわる春染し
- 手ほどきし倅に今は手直され **A組** 佐藤 幹夫
- 優勝で遣る気を起こす古希のひと **B組** 小野寺勝重
- 定まらぬスライスフックパットまで **B組** 渡部 登
- 繰り返す今年またまた2年苦だ **B組** 濫口 七郎
- 吸いたいたいテンプラトツのトリだらけ **B組** 藤井 敏男
- 忘れたいアンダー託したこのパット **C組** 稲田 周三
- 春雨にシヨット満開やまざくら **C組** 海老根克明
- 若い頃飛んだ目印はるか先 **C組** 加原 俊樹
- 先輩の教え身に染む歳になり **D組** 鈴木 昭
- 韓流に負けるなゴルフ原子力 **D組** 鈴木 昭
- 寝床では乗ったはずだよこのシヨット **D組** 鈴木 昭
- チツブイン微笑み浮かぶ妻の顔 **D組** 鈴木 昭
- 目標のカラスが笑うゴロシヨット **D組** 鈴木 昭
- 今日もまた鍛えし技が出ずじまい **D組** 鈴木 昭
- 無理せずシヨットすれば結果よし **A組** 鈴木 敏彦
- この一打次につながらパーとなり **A組** 鈴木 敏彦
- 成績は夢想ゴルフが災いし **A組** 鈴木 敏彦
- 優勝はハンデのせいと妻いわく **A組** 阿部 章
- ブツブツと入らぬボールに言い聞かせ **B組** 高崎 健三
- ニアピンだ飲び束の間すぐ抜かれ **B組** 高崎 健三
- 節約は女房のつとめ俺は別 **C組** 黒澤 靖郎

16ページの掲載分と合わせてご覧下さい。

競技会成績

第218回競技会成績

於 日立ゴルフクラブ

	優勝者のことば	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 4月8日	 <p>前回優勝から3年余、BGも加えての優勝で歓喜一入、白米10kgも軽く感じた。新ハングに加えて、気楽ムードの同伴競技者(高根、田崎、大越氏)に恵まれたことに感謝。83歳での唯一の願望はグロス83の達成なれば、健康と技術の向上に努力したい。</p>	入賞者名	川崎健嗣	佐藤幹夫	近藤晋司	大越健児	鈴木敏彦	阿部章	横須賀元也	鈴木静二	茶園悦男	佐藤清仁	川崎健嗣
		G	89	90	96	96	97	98	98	90	94	97	89
		H	19	18	23	22	22	23	23	14	18	21	
		N	70	72	73	74	75	75	75	76	76	76	
		新H	14	15	21								
B組 4月8日	 <p>本会で、初めて優勝することができました。最近では100を超えるのが常でしたが、毎日のようにゴルフ練習場に行き、教え魔の方々にアドバイスを頂いた結果のようです。ゴルフがより面白くなったので、今後も続けようと思っております。</p>	入賞者名	小野寺勝重	澁口七郎	渡部登	篠田和男	高橋礼次郎	高崎健三	野田仁郎	羽鳥文夫	池田忠禧	河村孝生	池田忠禧
		G	93	91	96	109	90	97	98	91	87	96	87
		H	22	16	21	34	14	21	22	14	9	18	
		N	71	75	75	75	76	76	76	77	78	78	
		新H	17	14	19								
C組 4月15日	 <p>山桜は満開なのに冷たい雨がそほ降る中、同伴の碓、鈴置、飯塚さんと和気藹々のプレーを楽しんだ。図らずもC組は私、D組は鈴置さんと、ダブル優勝。同組のぞろ目優勝に感激も一入。良き同伴者と日立シニアゴルフ会の皆様に感謝、感謝。</p>	入賞者名	藤井敏男	稲田周三	海老根克明	高坂七三	黒澤靖郎	畔野信政	和田辰治	中村喜久男	中島正夫	荻原覚	海老根克明
		G	98	86	85	91	93	92	93	94	95	98	85
		H	28	12	10	15	17	15	16	17	18	21	
		N	70	74	75	76	76	77	77	77	77	77	
		新H	21	10	9								
D組 4月15日	 <p>小雨が降り続く悪条件の中、適切なハンデと良きパートナー(碓さん、飯塚さん、藤井さん)に恵まれたことが勝因と思う。全員が(日)OBという気安さからか、図らずもC組藤井さんと同時優勝となった。今後も欲を出さず、身の丈のゴルフを心掛けたい。</p>	入賞者名	鈴置昭	加原俊樹	緑川正和	宮下邦夫	渡部稔	荻原賢重	堀江慶宏	吉田輝夫	大川壮彦	土屋弘行	荻原賢重
		G	90	95	97	100	91	87	96	97	99	99	87
		H	20	22	22	26新	16新	11	19	20新	22新	21	
		N	70	73	75	74	75	76	77	77	77	78	
		新H	14	19	20	23							
		宮下 邦夫 初参加 (新Hは3位適用)											

競技会成績





第219回競技会成績

於 大みかゴルフコース

	優勝者のことば	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG	
A組 5月6日	 <p>ここ何年か優勝に見放され、今回凶らずも優勝ができて大変喜んでいきます。当日は同伴者(皆川、磯野、蓑輪氏)と楽しく気楽にラウンドさせてもらいました。年々飛距離も落ちプレーに自信がなくなりつつありますが、これをカバーすべく小技を磨き頑張ります。</p>	入賞者名	鈴木 敏彦	川松 文夫	阿部 章	角田 啓輔	菅野 宏	新谷 雅男	涌井 滋	竹内 孝	皆川 公	磯野 昭	川松 文夫	
		G	88	86	91	88	92	100	86	92	94	103	86	
		H	22	18	23	17	20	28	13	19	21	29		
		N	66	68	68	71	72	72	73	73	73	74		
		新H	13	12	17	16								
涌井 滋 BG同点														
B組 5月13日	 <p>最近100叩きが続きましたが意識せずに出た結果、3年振りの優勝でした。ミスショットが多かったのですが、リカバーが良く助けられました。渡部、安藤、永瀬各氏に温かい励ましを受け楽しくプレーができたお蔭です。有難うございました。</p>	入賞者名	高崎 健三	出村 吉晴	松井 昌夫	中野 文夫	谷中 雅雄	長瀬寿美雄	広瀬 利男	蓑輪 勉	有野日出夫	正岡 功	久保 英章	
		G	90	97	93	94	96	89	98	86	101	103	86	
		H	21	28	22	23	25	15	24	11	26	28		
		N	69	69	71	71	71	74	74	75	75	75		
		新H	14	21	19	22	24							
蓑輪 勉 BG同点														
C組 5月20日	 <p>俺は雨に強いんだ。1番スタートのショットはまあまあ、セカンドもまあまあ、3打でエッジ。“エツ”こんなグリーン見たことない。俺の2日間剃らない顔みたい。ベントの1.5倍の強さで行こうと決める。お蔭でスリーパットなし。</p>	入賞者名	黒澤 靖郎	橋本 正明	畔野 信政	田中 治彦	小西 健司	川崎 寿夫	村尾 勝衛	石川 良雄	中島 正夫	飯塚 浩一	小西 健司	
		G	85	84	85	99	83	92	93	94	95	101	83	
		H	17	14	15	26	9	17	18	17	18	24		
		N	68	70	70	73	74	75	75	77	77	77		
		新H	10	10	12									
D組 5月27日	 <p>本会で優勝ができて大変嬉しく思います。当日は気楽にできてラッキーなプレーが重なりました。同伴の綿引、渡部、木村各氏には大変感謝申し上げます。大みかGCは家から近いこともあって良く利用しているのでご褒美を頂いたと感謝しています。</p>	入賞者名	堀江 慶宏	齋藤 一世	松崎 四郎	土屋 弘行	石田 和夫	荻原 賢重	綿引 邦彦	山野 邦雄	宮下 邦夫	石川 隆宏	山野 邦雄	
		G	86	86	91	91	92	82	84	81	99	99	81	
		H	19	18	23	21	22	11	13	8	22新	21		
		N	67	68	68	70	70	71	71	73	77	78		
		新H	11	12	17	19	20	10	12					

第220回競技会成績

於 日立ゴルフクラブ

	優勝者のことば	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 7月15日	 <p>天気よし、コースよし、ハンデよし、パートナー実によし(高砂、鈴木(博)、藪田各名手)の結果が、BG優勝となりました。 ありがとうございました。</p>	入賞者名	五十嵐 慧夫	八木 秀幸	鈴木 博之	黒澤 光明	佐藤 清仁	磯野 昭	関谷 親文	佐野 司	曾根原 隆士	坊坂 明	五十嵐 慧夫
		G	86	90	95	107	96	104	92	98	98	91	86
		H	21	22	24	36	21	29	16	21	20	12	
		N	65	68	71	71	75	75	76	77	78	79	
		新H	11	15	21	35							
B組 7月29日	 <p>ダボが普通のスタートの1番、ドライバーが当たってパーのスタート、前半終わって44。後半スタートのロングもパー、これはいけるかもと上がってみたら44。コンペで初めてグロス90を切ったの優勝でした。これからも時々グロス90を切れるように精進したい。</p>	入賞者名	木暮 澄夫	長瀬 寿美雄	安藤 捷治	谷中 雅雄	山田 稔	児矢野 勇	大矢 秀夫	小野 寺勝重	中津川 恵一	正岡 功	児矢野 勇
		G	88	88	90	97	98	86	96	92	98	103	86
		H	22	15	17	24	25	12	22	17	23	28	
		N	66	73	73	73	73	74	74	75	75	75	
		新H	13	13	15								
C組 7月15日	 <p>今回はアプローチとパットに助けられカード通りのアウト36は初めてのことで自分でもびっくりしました。これも同伴競技者(A組坊坂氏、笠井氏、競技委員山口氏)のリズム良いプレーと平常心を保つこととの励ましによるものと感謝しております。</p>	入賞者名	池上 久也	田中 治彦	岡田 定五	内藤 凱夫	小西 健司	好永 俊昭	川崎 寿夫	木内 一之	滝川 嘉夫	畔野 信政	池上 久也
		G	77	95	84	85	81	102	90	90	100	86	77
		H	10	26	13	14	9	30	17	17	27	12	
		N	67	69	71	71	72	72	73	73	73	74	
		新H	4	19	11	13							
D組 7月29日	 <p>曇り空で時折大雨の混じる生憎の天気でしたが、真夏ではゴルフ日和のプレーの中、9アンダーは久しぶりの良い感触でした。歳と比例し低下するスコアが、一念発起での体力作りと基礎・基本の練習で徐々に調子の良かった頃に戻りつつあります。ヤッパリ練習だ。</p>	入賞者名	吉田 輝夫	向尾 正昭	藤田 功	七加家 洋一	猿舘 勉	山口 幹夫	花見 幸作	泉 勝夫	松浦 諄	前橋 建司	山口 幹夫
		G	83	89	92	90	88	79	89	91	92	100	79
		H	20	20	22	18	15	4	14	16	17	25	
		N	63	69	70	72	73	75	75	75	75	75	
		新H	9	14	18								

総務委員会

1. 会員数現況 (H22.8.5現在)

組	生年区分	前年度	入会	退会	現在
A	S10.4以前	86	0	5	81
B	S10.5~S13.4	84	1	2	83
C	S13.5~S16.4	83	3	4	82
D	S16.5~	86	13	0	99
合計		339	17	11	345

2. 新入会員 (H22.4.1以降)

No	入会	氏名	出身	組	住所
1	4月	脇田 八紘	(日)	D	日立市十王町
2	4月	木村 隆年	(日)	D	高萩市本町
3	4月	吉田 輝夫	(化)	D	日立市川尻町
4	4月	齋藤 茂樹	(と)	C	ひたちなか市市毛
5	4月	真田 高宥	(日)	D	日立市西成沢町
6	4月	本田 徹	(水)	D	東海村須和間
7	4月	林 利弘	(お)	D	日立市中丸町
8	4月	近本 四郎	(線)	D	水戸市美和
9	4月	野村 精志	(関連)	C	日立市石名坂町
10	4月	塩田 恒夫	(線)	D	ひたちなか市市毛
11	4月	石井日出松	(日)	D	日立市会瀬町
12	4月	七加家洋一	(お)	D	日立市森山町
13	5月	永瀬 崇行	(国)	B	日立市西成沢町
14	5月	日高 俊幸	(日)	D	日立市塙山町
15	5月	田島 貞好	(日)	D	日立市西成沢町
16	7月	内野 興一	(珂)	C	ひたちなか市市毛
17	7月	助川 一弥	(日)	D	日立市城南町

6. 会則の変更

- ① 名称「日立シニア・ゴルフ会」を「日立シニアゴルフ会」とする。
- ② 会員資格2を「(株)日立製作所、日立電線(株)、日立化成工業(株)各社の関連会社の課長(主任技師を含む)以上の職にあった者」とする。

競技委員会

1. 平成22年度競技日程

回数	競技日	組	予備日
221	9/9 (木)	A・D合同	9/13 (月)
	9/16 (木)	B・C合同	9/21 (火)
222	11/4 (木)	A	11/8 (月)
	11/11 (木)	B	11/15 (月)
	11/18 (木)	C	11/22 (月)
	11/25 (木)	D	11/29 (月)
223	1/27 (木)	A	1/31 (月)
	2/3 (木)	B	2/7 (月)
	2/10 (木)	C	2/14 (月)
	2/17 (木)	D	2/21 (月)
チャンピオン戦	3/10 (木)	A~D有資格者	3/14 (月)

221回の合同競技会は日立ゴルフクラブで行います。

3. 退会者 (H22.4.1以降)

No	退会	氏名	出身	組	事由
1	4月	金子 義和	(化)	C	自己都合
2	4月	鷹野 重威	(計)	A	自己都合
3	4月	福井 寛	(日研)	C	健康上
4	4月	川本 一俊	(日)	C	自己都合
5	4月	山口 栄三	(日)	A	健康上
6	4月	齋木 虎夫	(お)	A	健康上
7	4月	森屋 克男	(線)	B	自己都合
8	4月	池田 宏之	(日)	B	自己都合
9	6月	近藤 正文	(日)	A	健康上
10	6月	渡辺 晃	(本)	A	健康上
11	7月	青木 逸郎	(日)	C	自己都合

4. コース除草作業 協力御礼

6月2日に会員14名により、早朝より大みかコースの除草作業を実施しました。今回は3番ホールのパーカーを重点的に行いました。

すっかりきれいになりました。ご協力ありがとうございました。

5. 年会費納入のお願い

年会費(3,000円)の未納の方は、次回競技会時、又は銀行振込でお願いします。納入無き場合は、退会扱いになりますのでご注意ください。

・振込先：常陽銀行兔平支店 店番号 103

・口座番号：1332207

・名前：日立シニア会代表 石川 隆宏

2. オープン参加について

HSGの会員は希望するどの組の競技会にもオープン参加をすることができますので、競技委員会に問い合わせして下さい。

3. チャンピオン戦に於ける優勝者について

チャンピオン戦にて優勝された方は、その技術と見識をHSG競技会を通して会員に広く示して頂きたく、1年間HSGの名誉競技委員としてお手伝いをお願いすることになりました。

よろしくお願い致します。

エチケット委員会

【スローガン】 楽しみつ ゴルフは 正しく 美しく

【目 標】 スピーディプレーの励行 [6H 1時間40分以内
9H 2時間40分以内]

【基本の心得】 ① 速歩 ② 気配り・目配り ③ 手順・段取り

スピーディプレーの心得 (その5)

目標を実現するために、コースでの心得をシリーズで掲載します。プレーで実践して下さい。

行動時点	心得のポイント
コースへ行く前に	天候の変化に万全の準備をしておく (雨具、衣類)
プレー中は常に	ショット後はクラブを持って歩き、次打地点に着いてからバッグに納める 手引きカート操作もマナーの一つ、早めに前に出ることを心がける
グリーンでは	自分が作ったディボットは直ちに自分で修復する アプローチ用クラブは、忘れぬために次ホールへ向かう側のグリーン外に置く



ショットは40秒以内に

研修会Q & A (その5)

研修会での質疑事項をシリーズとして掲載しています。

区分	番号	質疑事項	措置の要点	適用規則 (違反時の罰打)
マナー	1	6番Hで一般のプレーヤーがグリーン上を、カートを引きながら歩いていた	①この種マナー違反に気づいたら勇気をもってそっと注意する ②一般プレーヤーへの注意喚起必要 (事務局へ依頼済み)	—
	2	1番Hのくぼみ箇所待機中や4番Hで第1打を林で球探し中に後続組に打ち込まれたが、良い防止策はないか	①自分のカートを、フェアウェイの後続組から見える所に置く ②1番Hでは一番飛んだ人が前方に出て安全を確認する ③4番Hではティーショットをする前に梯子上から安全を確認する	—
ルール	1	4番Hの池に球が入ったと思われるが、確認ができない場合は?	①池に入った確実な証拠がなく、5分以内に見つからなければ紛失球となり、前の位置の近くからプレーする ②池に入った確実な証拠があればラテラル・ウオータハザードの処置ができる	規則 27-1 (1罰打) 規則 26-1c (1罰打)
	2	アドレス前に自分の球が風で動いたが、その場合の正しいやり方は?	①プレーヤーに罰は無く、止まった所からプレーする ②誤ってリプレースすると1罰打、それを、動いた後の位置に戻さずそのまま打つと2罰打	規則 18-2a
	3	プレーヤーが同伴者のキャディバックに球を当てたが罰はあるか?	①罰はない。球はあるがままに打つ ②自分自身や携帯品 (共用カート含む) に当てた場合は1罰打	規則 19-1 規則 19-2
	4	3番Hのグリーン手前で、スプリンクラーの後方に球が止まった。パターで転がしたいがスプリンクラーが邪魔になるので救済は受けられるか?	①救済は受けられない ②動かせない障害物がグリーン上にあつてパットの線に掛かる時は、救済のニヤレストポイントにその球をプレースできる それ以外では、パットの線に掛かっても障害には当たらない	規則 24-2a (2罰打)
	5	遠球先打のルールにも拘わらず、グリーン周りではピンに近いラフの人が先に打っているが、決まりはあるのか?	①決まりは無い。プレー時間短縮のために違った順番でプレーしている慣行であるが罰は無い 但し、競技者の1人を有利にするために順番を変えることを競技者間で合意した場合は、関係競技者全員が競技失格になる	規則 10-2c
	6	A・Bの球が接近して止まった。Aは球を拾い上げ、Bが先に打ったがAのライが荒れた。その場合の処置は?	①ハザード以外の場所：ホールに近づかず、1クラブ長以内の初めのライに最も似て最も近いライにその球をプレースする ②バンカー内の場合：初めのライとほぼ同様にライを復元して、そのライにその球をプレースする	規則 20-3b

H22年度の研修会の予定

- ・場所：大みかゴルフコース ・集合時間：7：45
- ・内容 ①マナー・ルール事前研修 ②18ホールプレー ③マナー・ルール課題研究 ④Q & A ⑤実技個別研修

回数	第17回	第18回	第19回
期日	10/7 (木)	12/9 (木)	H23/2/24(木)

シニア山柳(2) 入選五席ゴシック

ダイエットこの人何年来てるかな

C組 黒澤 靖郎

決まり手は野球賭博か琴光喜

C組 橋本 正明

古希過ぎて飛距離の衰えバターのカーパー

C組 畔野 信政

ゴルフ歴タラレバばやきて20余年

D組 堀江 慶宏

念願の90の壁越え夢叶う

D組 齋藤 一世

エースを懸念し保険幾年ぞ

D組 松崎 四郎

優勝の賞品並べて舌軽く

A組 五十嵐 慧夫

後期高齢いいことあるよグリーンティー

A組 八木 英幸

夏ゴルフヘンチラモード男にも

A組 鈴木 博之

デカヘッド太鼓打つ球気抜け音

A組 吉田 晴彦

ミスショット素振りにはプロとおだてられ

A組 鈴木 博之

オーケーとあやうくボール拾いかけ

B組 木暮 澄夫

六代目精二円楽菊五郎

B組 長瀬 寿美雄

目標の90を切って気もうらら

B組 安藤 捷治

真夏日をものもしないゴルフ好き

B組 藤田 功

腰痛で力が抜けたら準優勝

C組 池上 久也

賞メロン孫と楽しむ夏休み

D組 吉田 輝夫

シニア会好調示すみやげもの

D組 向尾 正昭

ターフ入り触りたくなるマイボール

D組 藤田 功

新ハンデ次回改定心待ち

D組 藤田 功

カッパ穴何故小さいと文句言い

D組 藤田 功

我がゴルフどこの高速道路もいつもタダ

D組 藤田 功

「ご投稿ありがとうございます。10ページの掲載分と合わせてご覧下さい。」

*平成22年度役員 (◎: 委員長 ○: 副委員長 —: 新任)

会 長	山崎 精二	名誉会長	佐藤 一男
副 会 長	山崎 精二	吉田 晴彦(日製)	近藤 晋司(電線)
監 事	横田 擴	菅野 宏(化成)	二平 豊治(総務、エチケット)
顧問	一木 利信	阿部 章(競技、広報)	中野 修一
総務委員会	◎佐藤 弋也	石川 隆宏	高山 省三
競技委員会	◎内藤 凱夫	佐野 司	野田 仁郎
	石川 良雄	吉井 莊三郎	向尾 正昭
	荻原 章	山野 邦雄	蓑輪 勉
	山口 幹夫	深堀 敏夫	松浦 諄
	荻原 賢重(名誉)		
エチケット委員会	◎中津川 恵一	笠井 大史	
	中野 文夫	酒井 功一	
	梅原 昇	牧野 淳一	
広報委員会	◎(兼)阿部 章	○千葉 優明	
	四十物 雄次	中村 喜久男	
	鈴置 昭	堀江 慶宏	
	秋山 豊太郎		
	澁口 七郎(アドバイザー)		



平成22年度役員の皆様

編集後記

- ◆ 本号より、会報のタイトルが「日立シニアゴルフ会」に変更になり、題字を書道師範のC組 藤井敏男氏にお願いし揮毫頂きました。元会長高橋市蔵翁の名筆は前号で終わりとなりました。
- ◆ 表紙絵については、第23号より、日立ゴルフクラブを主題にしたスケッチを投稿頂いていますが、投稿者がなかなか見つからず苦労しています。やむなく、今回は鈴置広報委員による日立GC12番ホールのスケッチとなりました。表紙絵の多数の投稿をお願いします。
- ◆ 日立シニアゴルフ会のホームページ (<http://www.net.jway.ne.jp/shiniakai/>) の内容の充実を図るべく、会員の方々のご意見、ご希望をお待ちしております。
- ◆ 広報委員会に新しく、秋山豊太郎が加わり、A組を担当することになりました。阿部広報委員長、千葉広報副委員長、澁口アドバイザーの下で、初めて編集担当を務め、日立100周年の記念すべき年の会報を上梓できたことを感謝申し上げます。

第28号編集担当 中村喜久男